

児島市民交流センター指定管理者

児島市民交流センター第 1 駐車場，  
同第 2 駐車場， 同第 3 駐車場指定管理者

児島図書館維持管理業務受託者

警備業務水準書

令和 2 年 9 月

倉敷市企画財政局市民協働推進部市民活動推進課

倉敷市教育委員会生涯学習部中央図書館

## 警備業務水準書

この警備業務水準書は、倉敷市市民交流センター条例（平成２２年倉敷市条例第５３号）、同施行規則（平成２３年倉敷市規則第５２号）、「児島市民交流センター及び児島市民交流センター第１駐車場、同第２駐車場、同第３駐車場指定管理者並びに児島図書館維持管理業務受託者 募集要項（令和２年９月）」及び「児島市民交流センター及び児島市民交流センター第１駐車場、同第２駐車場、同第３駐車場指定管理者並びに児島図書館維持管理業務受託者 共通業務水準書」に定めるものの外、警備業法を遵守し、児島市民交流センター及び児島市民交流センター第１駐車場、同第２駐車場、同第３駐車場並びに児島図書館の５施設（以下「交流センター等」という。）の特性を踏まえ、交流センター等の敷地を合わせた区域である児島市民交流センターエリア（以下「交流センターエリア」という。）の安全環境の確保について万全を期することを目的として、指定管理者及び受託者（以下「指定管理者等」という。）が行う交流センターエリアの警備業務（以下「警備業務」という。）について必要な事項を定める。

また、この水準書に定めのない事項については、「建築保全業務共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部）最新版」及び、市との協議に基づき、必要な業務を行うものとする。

### 1 業務

#### （１） 一般的事項

警備業務の遂行にあたっては、警備業法等の法令、規則及び基準を遵守し、交流センター等の特性を踏まえ、当該水準書に基づき、所定の施設及び利用者の安全環境の確保について万全を期するよう業務を遂行することとする。

#### （２） 警備業務の範囲

交流センターエリアとする。

#### （３） 警備業務の内容

常駐警備及び巡回警備とし、異常事態及び異常信号発報時には速やかに救助警備できるよう警備体制を整えるものとする。また、イベント等の開催の有無、繁忙時期により柔軟に対応する体制を整えるものとする。

なお、交流センター等の閉館時に機械警備を行う場合は、事前に市の承認を受けるものとする。

#### ア 常駐警備及び巡回警備

（ア） 常駐警備業務（交流センターエリア内の見回り警備を含む）

- ① 鍵の管理
- ② 緊急時避難誘導
- ③ 警察、消防機関への通報及び要請
- ④ 警備上の記録、報告書の作成
- ⑤ 拾得物の一時保管、警察への届け出等の管理
- ⑥ 図書館から緊急電話が入った場合の対応
- ⑦ 定時における交流センターエリア内の見回り警備
- ⑧ 見回り警備は開館時と閉館時を含み計5回以上とする。
- ⑨ 交流センター等の開館、閉館時の開錠、施錠。なお、公民館職員、図書館職員の勤務について、随時、入退出が可能な対応とすること。
- ⑩ 交流センター等出入口及び各室の扉、窓の開閉及び施錠確認
- ⑪ 消火設備、防火扉、避難通路付近の障害物排除について点検確認
- ⑫ 火災発生の危険性のある状態の早期発見と措置
- ⑬ 所定場所以外での火気使用、喫煙の取締り
- ⑭ 館内及び敷地内の不正又は無断使用の取締り
- ⑮ 各階不要場所の消灯

(イ) 巡回警備業務

交流センター等が2日以上連続休館する場合、1日1回以上の巡回警備を行い、交流センターエリア内の安全を確認すること。

(ウ) 警備時間

24時間(閉館日を含む。)

イ 実施計画書の承認

指定管理者等は、業務の実施に先立ち、警備実施計画書、人員配置計画書を提出し、市の承認を受けなければならない。また、変更の必要が生じた場合も同様とする。

ウ 記録等の提出

警備記録は定期報告を行い、市から提出の要求があったときは、速やかに提出することとする。

エ 警備員の服務規律

警備員の服装、規律及び風紀に責任を持ち、秩序ある職場の保持について、万全を期することとする。

## 2 費用負担

警備業務に要する費用はすべて指定管理者等の負担とする。